



防犯・防災・交通部会による ロードミラー清掃 今回は唐浜方面

9月27日の8時半から、防犯・防災・交通部会では恒例のロードミラー清掃を行いました。今年度は唐浜方面の8箇所9個のミラーがピカピカに磨き上げられました。ドライバーの皆様、ご安全に。



サーキュラーパーク九州 見学会に行ってきましたよ!!



水引地区コミュニティ協議会では有志を募り、9月20日の午後からサーキュラーパーク九州の見学会を行いました。

最初に案内されたのは火力発電所のタービンがあった建物。内部の巨大な空間は、縦が156メートル、横が23メートル、高さが17メートルの広さがあり、タービンは展示物として残り6年後の2030年までに、研究拠点やカフェなどを設置する方針だということです。

そのまま建物の屋上へ案内されると、風がとても気持ちよく、いつもより大きく見える甕島の素晴らしい眺めに遭遇できました。そして目の前には巨大な煙突が。

サーキュラーパーク九州内では9月に入ってすぐに旧火力発電所の煙突撤去工事がスタートしました。この煙突は高さ200mを超える強大な煙突ですが、愛知県から来た日本最大級のクレーンを使って行われる解体光景は、まさに度肝を抜く迫力でした。

皆様も希望者を募って一度見学されてみては如何でしょうか。

第20回薩摩川内市

地域対抗ソフトボール大会

10月12日に第20回薩摩川内市地域対抗ソフトボール大会が開催されました。開会式は多目的運動広場でしたが、水引チームは御陵下公園野球場で祇答院チームとの一回戦を行いました。

序盤先行を許した水引でしたが中盤に追いつき逆転、このままイケイケの流れでしたが、終盤に突き放されてゲームセットとなりました。祇答院はこの後の試合も勝って、12月の決勝戦にコマを進めました。強敵でしたが、地力では決して水引も負けていませんでした。



令和7年のひな祭りスタンフラリー

開催は2月28日～3月2日の

3日間となります

第三回を迎えるひな祭りスタンフラリーでは、ひな祭りにちなんだ皆様渾身のオリジナル作品や、グループで公開してみたいという飾り雛等の持込をお待ちしております。

前は1000人余りの観客がいましたが、今回も同様の観客が見込まれます。お気軽にお問合せ下さい。

連絡先 263849

水引地区コミュニティ協議会



老若男女で大盛り上がるの

バルーンアート教室

9月28日に川内港高速ターミナル内で、川内川あらし協議会主催のバルーンアート教室が行われました。講師は鹿児島テレビ「かごねw」でおなじみの、ひとみんこと竹田瞳さん。風船の破裂音にも負けず子どもたちも頑張ってアートバルーンを作りました。



当紙面をカラー又は拡大してご覧になれます。左記のQRコードをスマホで読み取ると簡単です。



水引地区からのお知らせの下に水引地区コミュニティ協議会便りがあります。

コミセン窓から

長野に生まれながら、こよなく鹿児島を愛し生涯を終えた、児童文学作家の椋鳩十生誕記念120周年記念・特別企画展が、かごしま近代文学館で9月26日から10月28日まで開かれています。

椋鳩十の代表作は限りなくあるのですが、「山の太郎グマ」というタイトルに興味を覚え読んでみました。

人間に育てられた太郎という熊（実はメス）は少年達と仲良く遊んでいましたが、ある日野生のオスの熊について行つたまま消息不明となります。やがて三匹の小熊を生んで連れて帰ってきますが、その子熊の一匹が大鷲に襲われて、といった人間と熊の友情物語なのです。

しかし現実の野生動物は人間社会へ恐怖を与えている害獣に過ぎず、また熊のいない九州でも鹿やイノシシに田畑を荒らされ、近隣でも田海町のあじさいロードのあじさいが食い荒らされるといった問題も発生しています。

人間と野生動物の共存は物語のように簡単なことではなく、改めて彼らの住処を荒らし、自然災害を引き起こす森林破壊について、私たちは真剣に考える時だと筆者は考えています。

（大迫）